

非行臨床の新潮流

— ジャスティス・クライアントへの心理・福祉的アプローチ —

非行・犯罪の質的变化に対応した新たな取り組みがはじまっている。京都シンポジウムでは、知的障害や発達障害のある犯罪者・非行少年をジャスティス・クライアント（Justice Client）としてとらえ、かれらに対する心理・福祉的支援について考える。

日時：2009年7月26日（日）午後1時～5時（開場 午後0時30分）

場所：立命館大学 衣笠キャンパス 創思館1階カンファレンスルーム

参加費無料・申込不要・定員先着120名

基調講演

「発達障害と非行」 藤川 洋子

（京都ノートルダム女子大学）



シンポジウム

コーディネーター 廣井 亮一
（立命館大学）

「触法少年の非行の特徴」 坂野 剛崇

（裁判所職員総合研修所 家裁調査官研修部）

コメント 生島 浩
（福島大学）

「オーストラリア・ビクトリア州における知的障害のある犯罪者への支援」

水藤 昌彦
（高槻地域生活総合支援センター ぶれいずBe）

コメント 早樫 一男
（京都府立淇陽学校）

「障害のある非行少年の司法手続と処遇について — 法的観点から」

森久 智江
（立命館大学）

コメント 岡本 吉生
（日本女子大学）

主催：科学研究費研究「非行臨床における精神障害に関わるリスク・アセスメントと処遇に関する実証的研究」
（生島 浩・岡本 吉生・廣井 亮一）

立命館大学 人間科学研究所



〈各駅より立命館大学衣笠キャンパスまでの行き方〉

- JR・近鉄京都駅
市バス50/快速205にて（約35分）「立命館大学前（終点）」下車
市バス205にて約35分、「衣笠校前」下車、徒歩10分
JRバスにて約30分、「立命館大学前」下車
- JR円町駅
市バス快速202/快速205にて（約10分）「立命館大学前（終点）」下車
市バス205にて約10分、「衣笠校前」下車、徒歩10分
JRバスにて約10分、「立命館大学前」下車
- 阪急電車西院駅
市バス快速202/快速205にて（約20分）「立命館大学前（終点）」下車
市バス205にて約20分、「衣笠校前」下車、徒歩10分
- 阪急電車河原町駅（四条河原町）
市バス12/51にて（約40分）「立命館大学前（終点）」下車
- 京阪電車三条駅
市バス15/59にて（約30分・市バス15は終点）「立命館大学前」下車

お問い合わせ先

立命館大学 廣井 亮一

r-hiroi@lt.ritsumeikan.ac.jp